

診断
無料!

お宅の省エネ度を 診断します



環境省では、各家庭の生活習慣に合わせた省エネ対策などを提案する「うちエコ診断」を実施しています。あなたも診断を受けて、家庭のライフスタイルを見直してみませんか。

うちエコ診断とは？

- 1 地球温暖化問題、省エネ機器、家庭の省エネなどの専門知識を持った「うちエコ診断員」が自宅を訪問するなどして、家庭の年間エネルギー使用量や光熱費、二酸化炭素排出量を専用ソフトを使って、皆さんに分かりやすくお見せします。
- 2 診断員が、家庭のどこから二酸化炭素が多く排出されているのかを「見える化」し、家庭のライフスタイルに合わせて無理なくできる省エネ対策などを提案します。
- 3 家庭ですぐに対策が実行できるよう、「具体的に何をすればいいの?」「どんなところに気をつければいいの?」といった質問に、診断員がお答えします。

うちエコ診断 申し込みから当日までの流れ

申し込み

▶受診申込書に必要事項を記入の上、うちエコ診断静岡地域事務局までファックス・郵送またはメールで送付。

事務局からの連絡

- ▶電話による診断希望日や診断方法などの調整。
- ▶光熱費などの質問が記載された事前アンケートが届く。

事前準備

▶事前アンケートに回答し事務局へ送る。

診断当日

▶訪問診断、窓口診断、会場診断など希望に応じた診断を受ける。

*詳しくは、事務局の静岡県地球温暖化防止活動推進センターまでお問い合わせください。

HP <http://sccca.net/>
☎ 054 (271) 8806
FAX 054 (254) 7052

クールスポットで涼しく過ごそう

クールスポットとは、夏の午後などに涼しく(クール)過ごせる空間や場所(スポット)のことです。例えば、公園、水辺、緑道、公共施設などが該当します。日中、家にいるとどうしてもエアコンなどを使います。そんなときは、お近くのクールスポットに出掛けてみてはいかがでしょうか。家に居ないことが、一番の節電方法なのかもしれません。

海水浴場やプールへGO!

6月30日に静波海水浴場が、7月1日にさがらサンビーチがオープンしました。両海水浴場ともライフセーバーが常駐しており、お子様連れでも安心して楽しめます。シーサイドプール地頭方は流れるプールが人気です。相良B&G海洋センタープールは、7月20日から8月19日の期間は夜9時まで営業しています。夏の定番といえば、やっぱり「海」と「プール」ですね。



図書館でゆっくりと読書を楽しむ

読書や調べ物などのために、静かで快適な空間を提供するのが図書館です。相良、榛原図書館ともに開館時間は午前9時から午後5時。(水曜日は午後7時まで)夏休み中には、おはなし会なども開催されます。また、7月20日から8月31日の期間は、相良保健センター2階と榛原庁舎6階を学習スペースとして開放します。(開放時間は午前9時から午後4時30分まで。使用できない日もあります)涼しい中で読書を楽しめますので、ぜひ、ご来館ください。



子どもたちも実践

アースキッズチャレンジ

菅山小4年生児童25人が6月8日、同校体育館で行われたアースキッズチャレンジの開始イベントに参加しました。環境問題や資源の大切さについて、子どもに理解を深めてもらうと県地球温暖化推進活動センターと市が企画。児童らは、家庭の電気の無駄遣いを発見するゲームの実施や、ごみの分別を確認。自転車のペダルを30秒間こぎ続ける発電実験では、想像以上に電気をつくる大変さを体験しました。このイベントをスタートに、自宅で2週間に取り組みを行いました。



自転車のペダルをこいで発電実験をする児童



第3回笑呼キャンペーンの実施

市民一人一人が節電の意識を高め、二酸化炭素の排出を抑えるために、22年度から行っている笑呼キャンペーンを今年も実施します。

この機会にぜひ、家族で笑いながら、楽しく節電や省エネに取り組みでみませんか。

対象 市民、在勤者
実施期間 8月から10月までの電気の検針日の対象期間
*地域により検針日が異なるため、前後します。
参加方法 11月中旬に開催する予定の「まきのはら産業フェア」に出展する「環境課ブース」で期間中の検針票(1カ月分だけでも可)を提示する。

*昨年同期間より電気使用量が削減できていた方に、記念品を贈呈します。
主催 笑呼キャンペーン実行委員会

市役所での取り組み

市では、平成19年に「エコアクション21」を取得して以来、環境にやさしいさまざまな取り組みに努めています。

デマンド監視装置を設置し、消費電力を削減

市役所棟原庁舎では、使用電力を監視する「デマンド監視装置」を設置し、庁舎内の消費電力の削減に努めています。設定した最大電力使用量に近づくと、監視装置が警報と光でお知らせ。警報などとともに、事前に設定した電気機器を自動的に停止させます。同装置により、ピーク時の電力使用量を減らします。



クールビズ期間をより長く設定

これまで、6月から9月に実施していた期間を長く設定して、5月1日から10月31日までの約半年間、クールビズを行います。

空調設備は28℃設定

空調の設定温度を28℃にして運転し、外気温が28℃以下のときは停止しています。

小まめに消灯

窓口業務の部署を除き、昼休みの消灯、使用していない廊下や階段部分の消灯などを実施。長時間、席を離れる際はパソコンの電源を落とします。

このほか、昨年相良庁舎に設置したLED照明や、太陽光パネル発電による節電などを実施しています。



原子力発電所の停止による電力不足が懸念され、この夏も全国的に節電が求められています。私たちが電気を賢く上手に使い、少ないエネルギーでも快適に暮らすことが、地球の温暖化防止や環境保護にもつながります。

「使っていないときは家電製品のプラグを抜く」「誰も居ない部屋の電気を消す」「エアコンの設定温度を変える」などは、今すぐにもできること。たとえ、小さなことや細かいことであっても、一人一人ができることを無理なく、コツコツと続けていけば、必ず大きな成果が表れます。

今こそ、家庭で、学校で、職場で、楽しく節電や省エネに取り組んでいきましょう。それが、将来を担う子どもたちや未来のために、限りある地球の資源や地球環境を守ることに繋がっていくのです。

笑呼なくらし。 終